



スラヴ文学と環境

9月30日(木) | 10:00—12:00

京王プラザホテル(新宿) 南館4F「扇」

JR新宿駅西口下車徒歩5分/京王線・小田急線・地下鉄(東京メトロ丸の内線・都営新宿線)
新宿駅下車徒歩5分/都営大江戸線都庁前駅B1出口すぐ

入場無料
開場30分前

概要

ロシア・東欧のスラヴ語圏は、ヨーロッパの一部を成しながら、西欧とアジアの間であって、独自の文学・文化を発展させてきた。環境に関しても、文明と自然を調和させようとする独自の世界観を持つ作家たちが多く。このセミナーでは、このようなスラヴ語圏の気鋭・中堅として活躍する作家・詩人たちに集まっていただき、ポスト共産主義時代

を生きるスラヴ文学の現状と、その中で「環境」がどのように意識されているか討議する。ここでは「環境」についてはできるだけ広い意味で考え、自然の環境だけに限定せず、文化・社会などの様々な環境を視野に入れ、21世紀のグローバル化時代に文学が生き延び、発展していくために、人間のためにどのような環境が必要かを考えたい。

パネリスト

ヴラジミル・ピシュタロ Vladimir Pištalo

1960年、サラエヴォ生まれ、セルビアの小説家。1993年にアメリカに移住する前からジャーナリストとして活躍、『ヴレメ』誌でユーゴスラヴィアの崩壊をめぐる批判的な論評を行なった。現在、米国でアメリカ史/世界史を教えるかわら、セルビア語で執筆活動が続いている。これまで10冊の詩的散文や長編小説をセルビア語で刊行し、『仮面たちに囲まれたテスラの肖像』は2008年度の最優秀長編小説として、セルビアで最も権威のあるNIN文学賞を受けた。「現実とは、よく濯いでやれば、夢を引き出すことのできる鉱脈である」というのが、彼の文学的信念である。



ミハイル・シーシキン Mikhail Shishkin

1961年モスクワ生まれ。ロシアの小説家。1995年以降はチューリッヒに住んでいる。1993年に作家としてデビュー、代表的長編に『皆を一つの夜が待つ』(1993)、『イズマイル攻略』(2000、ロシア・ブッカー賞)、『ビーナスの毛(ホウライシダ)』(2005、国民的ベストセラー)賞、〈大きな本〉文学賞受賞など。シーシキンの小説は、現代ロシア散文の最前線を切り拓くものとして高く評価され、現代ロシアで最も権威ある文学賞を次々に受賞し、シーシキンはいまや中堅世代の中でもっとも実力のあるロシア作家の一人と評価されている。



Photo ©Yvonne Boehler

山崎佳代子 Kayoko Yamasaki

詩人、翻訳家、ベオグラード大学文学部教授。1980年代よりベオグラード在住。2003年ベオグラード大学で博士号取得。詩集『鳥のために』『薔薇、見知らぬ国』『産砂 RODINA』『秘やかな朝』『アトス、しずかな旅人』(書肆山田)など。20世紀後半の世界文学を代表するセルビアのユダヤ系作家ダニロ・キシユの優れた紹介者としても知られる。『古事記』セルビア語訳の共訳者の一人。NATO軍にベオグラードが空爆されたときも、町に残り、詩を書き続けた。セルビア語と日本語の間を自由に往来する跨境的詩人である。



Photo:copy/Marko Todorovic

モデレーター

沼野充義 Mitzuyoshi Numano

1954年生まれ、文芸批評家、ロシア東欧文学研究者、ロシア・ポーランド文学翻訳家。日本ペンクラブ国際委員。2009年より日本ロシア文学会会長。著書に『徹夜の塊—亡命文学論』(作品社、サントリー学芸賞)、『徹夜の塊—ユートピア文学論』(作品社、読売文学賞)、『W文学の世紀—国境を越える日本語文学』(五柳書院)、訳書に『ソラリス』(国書刊行会)、シンボルスカ『終わり始まり』(未知谷)、ナポコフ『賜物』(河出書房新社)、『新訳チェーホフ短編集』(集英社)など。

*この他、ポーランドの作家にも参加を打診中。

事前登録票

インターネット登録が便利です。「日本ペンクラブ」を検索し、該当項目から事前登録画面を開けます。

<http://www.japanpen.or.jp/convention2010/>

ファックスの場合は、末尾にお名前とご連絡先のFAX番号等をご記入の上、次の番号に送信してください。

FAX 03-3508-1710 ※FAXによる申込期限:9月15日(水)

※プログラムごとに事前登録された方が優先です。登録希望者多数の場合は申込み順となります。定員に限りがありますので、確実にご入場いただくために、事前登録をおすすめいたします。
※ご友人・家族などと一緒にファックス登録される場合は、この面をコピーし、お一人ずつ登録ください。

フリガナ					
お名前	TEL	—	—	FAX	—

[個人情報保護について]本イベントについて、日本コンベンションサービス株式会社(JCS)が主催者より参加受付業務を委託されています。お預かりする個人情報は、当イベント運営に関する業務の目的で利用いたします。個人情報を主催者に提供する場合、旅行・宿泊取扱い業者に提供する場合、法令等に基づく場合などを除き、お預かりする個人情報を第三者に提供いたしません。また、個人情報を当社の業務委託先に委託する場合がありますが、この場合は委託先に対し適切な管理・監督を行います。JCSの個人情報保護方針については、以下をご参照ください。
◆JCS個人情報保護方針→<http://www.convention.co.jp/privacy/index.html> または、http://www.jcs-pco.com/contact_privacy.html ◆個人情報保護に関する照会先→cpcs@convention.co.jp ※プログラム内容、出演者等は都合により変更になる場合があります